

密着！

長崎大学病院 血液内科レジデントの1週間

病棟診療に外来業務に研究も・・・血液内科のレジデント達は充実した日々を送っています。今回は、レジデントの1週間に密着しました。



	午前	午後
月		<u>若手カンファ</u>
火	<u>抄読会</u> <u>教授回診</u>	
水		<u>移植カンファ</u>
木		<u>全体 & 感染症カンファ</u>
金	<u>教授外来</u>	

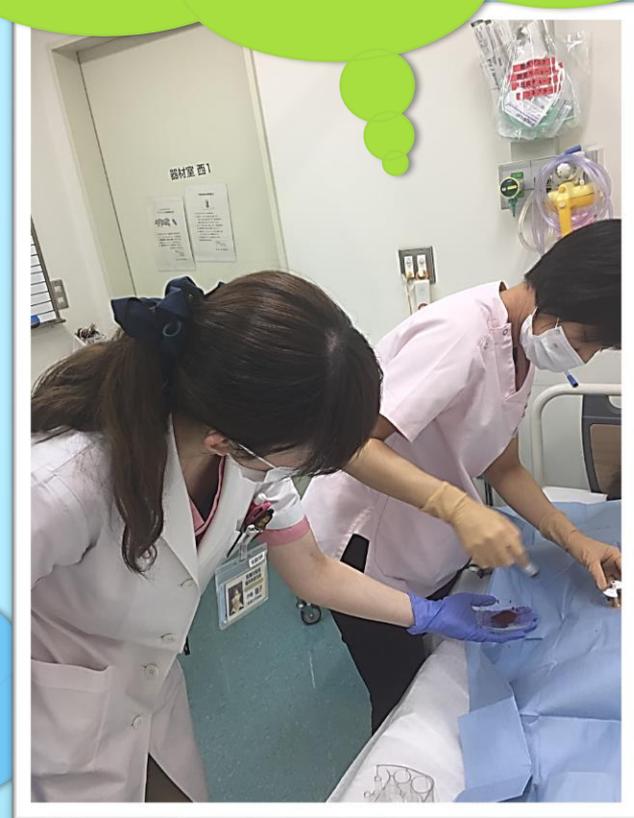
その他

- ◆病棟診療
- ◆研究
- ◆学生指導
- ◆スキルアップトレーニング

① 第一線の病棟診療

骨髄穿刺

血液内科の代表的な検査手技です。治療前後の骨髄中の病勢を評価します。採取した骨髄液は素早く検査技師さんへ。



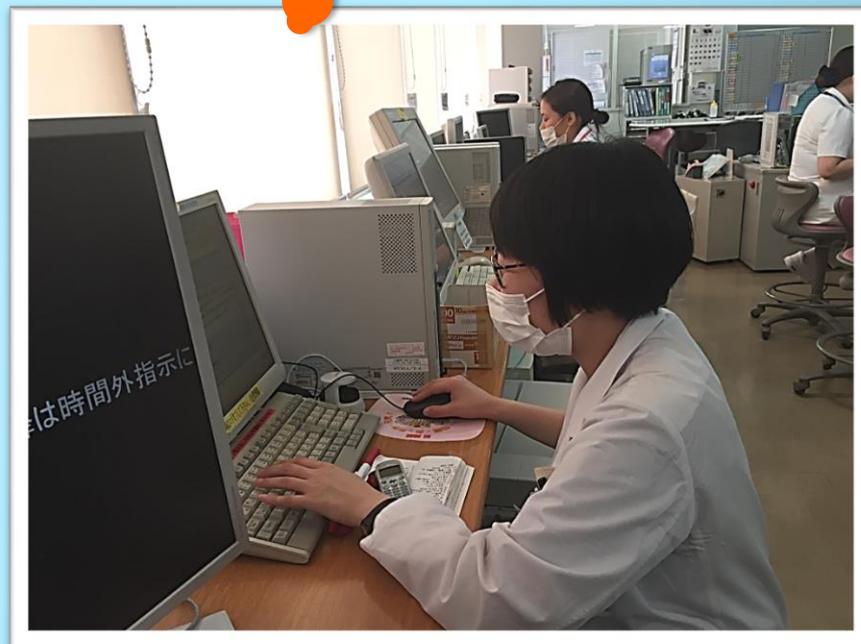
中心静脈カテーテルの挿入

化学療法を受けるため入院された患者さんに中心静脈カテーテルを挿入します。レジデントにとって緊張する手技の一つです。塚田先生、見事に挿入されました。



化学療法のオーダー

化学療法（抗癌剤）は、電子カルテ内の専用システムを用います。塚田先生がメモ帳を片手に真剣な表情でオーダー入力しています。

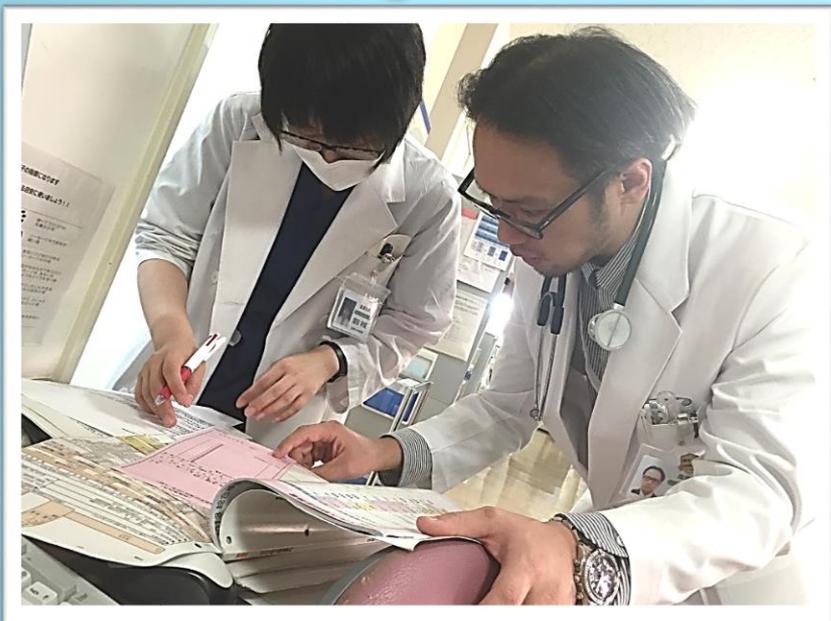


輸血

輸血を行う頻度は院内No.1!!!輸血製剤の取り間違いが起きないように、一つ一つダブルチェックは欠かせません。

検査の打ち合わせ

骨髄穿刺を行い、各種検査を提出します。どの遺伝子検査を提出するか、患者さんの疾患を考えながら骨髄穿刺の前に上級医との打ち合わせです。



移植チームのディスカッション

回診の合間に移植患者さんについて移植チームの先生方とディスカッション。状態の変化が激しい移植患者さんの全身管理には、毎日の綿密な治療計画が必要です。



指導医の先生と打ち合わせ

入局後、レジデント一人一人に指導医がつきます。入局して間もなくはわからないことだらけ。わからないことは指導医のみならず、上級医の先生方に質問しています！！



末梢血造血幹細胞採取

移植ドナーさんの入院時の対応もレジデントの仕事の一つ。細胞療法室にて、半日かけて造血幹細胞を採取します。



②教授回診でまなぶ



教授回診

週に1度の教授回診の様子。患者さんの病態、診察所見について、宮崎教授自ら学生さんや研修医へ丁寧にレクチャー。患者さんへの接する様子も、とても勉強になります。

③教授新患外来でまなぶ

新患外来

他院や院内他科から紹介のあった患者さんを教授が診察します。レジデントは予診をとり、診察の補助として同席。初診の患者さんに対する診察は貴重な経験です。

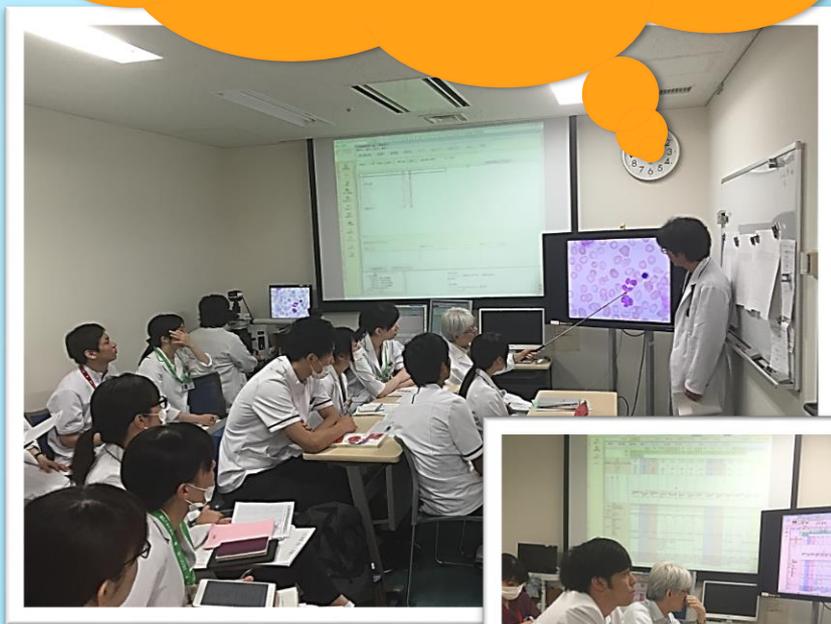


⑤カンファレンスでは熱いディスカッションを



全体カンファレンス

当科へ入院中のすべての患者さんに関して入念にディスカッションを行います。レジデントにとっては、多数の意見を聞くことができる大切な機会です。



移植カンファレンス

主に移植患者さんに関するディスカッションを中心としたカンファ。医師のみならず、歯科口腔ケアチーム、理学療法士、栄養管理士、薬剤師、看護師など多職種が参加し、移植患者さんを多方面からサポートします。



⑥リフレッシュタイム

誕生日会

医局員の誕生日にはケーキを用意し、みんなでサプライズパーティ！（恒例になり過ぎて
もはやサプライズでもなんでもないのは内緒
です）



ランチタイム

忙しい診療の合間にほっと一息つけるランチタイム。医局のメンバーでお弁当を持ちあって楽しい談笑をしています。

⑦ 臨床の現場で学生指導

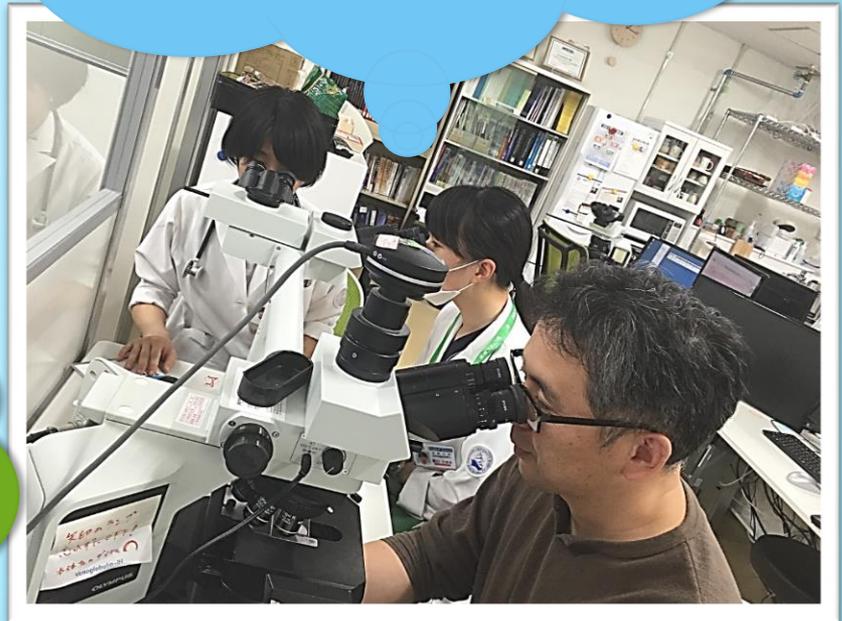


コンサルト

患者さんの病理検体について、学生さんと一緒に新野教授（長崎病理医教育・支援センター）へコンサルトに出向きました。若手であっても主治医として、患者さんのために自分の足で病院内を巡るレジデントの仕事を体感できたことと思います。

学生さんの指導医に

毎年4月～6月には医学科6年生が臨床実習に来てくれます。このときはレジデントが指導医として学生さんへマンツーマンで指導。当科は学生教育に力を入れていると自負しております。



⑧ スキルアップトレーニング



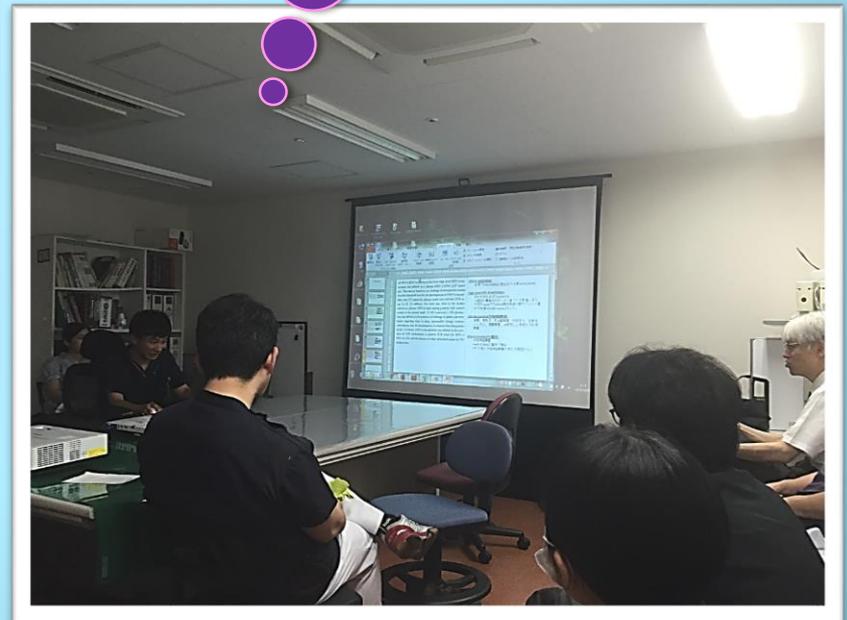
抄読会

NATURE MEDICINE、BLOOD、NEJM、JCO、CELL、LEUKEMIA... 英文雑誌に掲載された論文を読み合い、医局内で最新の知見を深めます。



スメアカンファレンス

不定期に行われるスメアカンファレンスでは、波多先生の指導のもと、臨床検査技師さんとスメア所見について勉強します。この他に若手医師のためのスメア検討会も催されています。



自主学習@医局

最新の医学知識を習得すべく、多くの文献や書籍を読み深め、血液内科としての研鑽を深めます。専門医試験や学会発表準備も日々の積み重ねの賜物です!!

